



大好き田底

熊本市立田底小学校

令和元年 6月20日

No. 15

文責:福富 和博

学校教育目標

「豊かな心と確かな学力を持ち、心身ともにたくましい児童の育成
(人権教育を根底にした人づくり)」

目指す子供像

- 自他を大切にして、前向きな思考をする子ども
- 進んで学習し、自己表現を楽しむ子ども
- 十分な運動と睡眠で、元気に生活する子ども

田底小スローガン

- 自分と周りの人を大切にしよう。
- 考え話し合いどんどんやってみよう。

教育力向上！ 改善！！

本校では、新しい取り組みがどんどん行われています。「どのようにしたら？」「何をしたら？」より効果的な教育実践になるか？ 先生方が考え・話し合い・実践。本校の自慢は、熊本市で一番実践力がある職員集団です。一人ひとりの力が本当にすごい。学校が、向上しているのがよくわかります。

ボランティアの心を！！

ボランティア活動とは、「すべての人が、ともに生き、ともに学び、ともに育ち、ともに暮らしていくために“やりたい”と思うことや“自分のできること”をして自分自身を向上させること。」とあります。社会貢献を通して、自分の人間性を向上させる取り組みです。自己肯定感（そのままの自分を認め受け入れ、自己のすばらしさを感じる心）を高める取り組みであり、今年度の教育目標の一つでもあります。その新しい取り組みの一つが19日朝（始業前）に行われた「草取り選手権」です。心づくり部（豊かな心づくりの育成を目指す）の田邊先生が、飼育栽培委員会の子どもたちと話し合い実施することになりました。「花だんや運動場の草を取る選手権をするから、やってみたい人は来てください。」と各担任から連絡すると、ビックリするくらいとても多くの子どもたちが参加しました。「学校をきれいにしたい。」「学校のために何かしたい。」「草取りがしたい。」「友達と先生と一緒に何かしたい」・・・いろいろな思いで参加した子どもたちと先生方。活動した後、“なんだか楽しかった。いい気持ちだった。”と思えたら最高ですね。



